

日本区域麻酔学会 第8回学術集会

- ◆ 会長 / 中塚 秀輝 (川崎医科大学 麻酔・集中治療医学1 教授)
- ◆ 会期 / 現地開催・ライブ配信: 2021年4月9日(金)~10日(土)
一般演題オンデマンド配信: 2021年4月9日(金)~26日(月) [予定]
アーカイブ(ライブ配信録画)配信: 2021年4月13日(火)~26日(月) [予定]
- ◆ 会場 / 岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)

本学術集会は、現在の新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、現地開催にあわせてWEB配信も準備することといたしました。

医療におけるQOLの向上が求められる中で、周術期管理および疼痛治療の重要性が注目を浴びています。その中で、区域麻酔および局所麻酔法は非常に重要な役割を担う医療分野となっています。さらに医療経済の変革に伴う日帰り手術の増加や技術革新による各種インターベンションの普及から、QOLとともにコストの面でも区域麻酔法のさらなる発展が求められています。

今回テーマを「現(原)点回帰」として、第1回学術集会と同じ岡山で開催させていただきます。初心に立ち返って現在の状況をしっかり見極め、今後の区域麻酔を考える機会にできればと考えております。



川崎医科大学 麻酔・集中治療医学1 教授
中塚 秀輝

- ◆ お問い合わせ先
運営事務局・株式会社 オフィス・テイクワン
名古屋市中区康生通2-26
TEL:052-508-8510 FAX:052-508-8540
E-mail: jsra2021@cs-oto.com
<http://www.cs-oto.com/jsra2021/>

アジア太平洋ディスレクシアフォーラム

- ◆ 会長 / 藤堂 栄子 (APDF2020実行委員会委員長)
- ◆ 会期 / 2021年5月8日(土)・9日(日)
- ◆ 会場 / 岡山コンベンションセンター

「誰にでも質の高い教育を!」のゴールを目指して、その中のディスレクシア(読み書きの困難)への対応を通じてのインクルーシブ教育をアジア太平洋地域に浸透させる。そのためユネスコに加盟している日本を含むアジア太平洋地域のディスレクシアの本人、関連する教育機関、支援団体、研究者、支援者・保護者が集まり、各地域におけるディスレクシアの啓発、教育的支援、指導の普及とネットワークを図る。多様な歴史・文化・言語・文字などの背景を持つ人々がディスレクシアという共通課題に取り組み、知恵を出し合い解決に挑む。

2019年にプレイベントを岡山大学で開催し、2020年6月に実施の予定であったが、本年に延期した。岡山の会場だけでなく、会場からのライブ配信をして時差のある地域のことも配慮し、期間を限定してアーカイブからの視聴もできるようにする。日英の同時通訳を入れ、世界どこからでも参加ができる形にする。



NPO法人エッジ 会長
藤堂 栄子

- ◆ お問い合わせ先
〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 4階
認定NPO法人エッジ内 APDF事務局
E-mail: edgewebinfo@npo-edge.jp
<https://www.npo-edge.jp/event-lecture/apdf/>

13th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (APMSTS 2021)

- ◆ 大会長 / 尾崎 敏文 (岡山大学大学院整形外科学 教授)
- ◆ 会期 / 2021年4月21日(火)~23日(金)
- ◆ 会場 / 岡山コンベンションセンター

APMSTSはアジア太平洋地域の骨軟部腫瘍患者に質の高い医療を提供することを使命として結成された国際学会です。APMSTSは骨軟部腫瘍の研究と治療の最新知見を共有するため、1995年から約2年ごとにアジア太平洋諸国で学術集会を行っています。本会には各国の整形外科医・腫瘍内科医・放射線科医・病理医などが多数集い、国境や専門領域を超えた相互協力関係を築いています。26年ぶりに日本での開催となる今大会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため岡山コンベンションセンター及びWebのハイブリッド開催を予定しています。このような時勢下ではありますが、関係各国が協調し共に発展していくことを祈り、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。



岡山大学大学院整形外科学 教授
尾崎 敏文

- ◆ お問い合わせ先
APMSTS 2021 運営事務局 日本コンベンションサービス(株)
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1 神戸国際交流会館6F
TEL:078-303-1101 FAX:078-303-3760
E-mail: apmsts2021@convention.co.jp
<https://site2.convention.co.jp/apmsts2021/>



アジア太平洋ディスレクシアフォーラム2020 In 岡山

Asia Pacific Dyslexia Forum 2020 in Okayama 2021年開催

主催 APDF2020実行委員会
(大会委員長 藤堂栄子、名誉会長 宇野浩二)
共催 APDF2020 岡山実行委員会

チケット■会場
一般 6,000円
18歳以上学生 3,000円
通訳未別途 1,500円
■オンライン
一律 6,000円

参加形態: 会場参加、オンライン参加
お申込みはこちら <https://apdf2020.2021.peotix.com>

5月8日(土) | 10:00~17:30 |
5月9日(日) | 9:00~18:00 | 岡山コンベンションセンター
日英同時通訳あり



〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号



国際MICEエキスポ・オンライン「IME2021 Online」に参加しました!

- ◆ 開催日 / 2021年2月24日(水)~26日(金)
- ◆ オンライン会場 / 岡山コンベンションセンター

(一社)日本コングレス・コンベンション・ビューロー(JCCB)と、日本政府観光局(JNTO)主催で開催される「IME2021 Online」。コンベンション推進自治体、コンベンションビューロー及びMICE関連事業者(セラー)と、具体的なMICE案件を保有している国内外主催者(バイヤー)とを結ぶ国内最大級のMICE商談会が開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催され、3日間の開催で、合計11件の商談を行いました。(コンベンション7件、インセンティブ等4件)商談では、(株)岡山コンベンションセンターと連携し、コンベンションでは岡山市が国際会議を開催できる都市であることに加え、コロナ禍における各種サポートや助成金の制度を紹介するなど積極的にPRを行いました。またインセンティブでは岡山の観光資源の魅力をアピールし、誘致に繋がる商談ができました。期間中に特別講演と主催者セミナーも併催され、オンライン形式や仮想通貨に関する国際会議の実例が紹介され、とても勉強させていただきました。



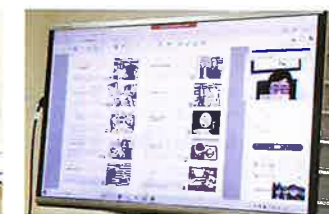
▲ IME2021



▲ オンライン会場の様子



▲ 商談中の様子



▲ 体験メニューを画面上で説明



「ハイブリッド会議開催支援助成金」を交付開始します!

岡山市で開催されるコンベンションを対象に、新型コロナウイルス感染症予防のためハイブリッド開催されるコンベンションのオンライン配信に係る経費に対して助成いたします。

(公社)おokayama観光コンベンション協会コンベンション開催事業補助金交付対象で、かつ現地参加とオンラインでも配信する形で開催するコンベンションが対象になります。

対象となる経費は・・・

- 配信アカウント設定費
- Webストリーミング費
- オペレーター等件費
- 映像、配信(Wi-Fi等)の機材
- 設置工事費 等

助成金の交付額は、助成対象経費の2分の1に相当する額で、50万円が上限となります。

令和3年4月1日から、令和4年3月31日まで開催されるコンベンションが対象です。詳しくは、当協会のホームページにてご確認ください。



「おokayama再発見!観光商談会」を開催しました。

3月9日(火)・10日(水)の2日間、10時から17時30分で「岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)」で「おokayama再発見!観光商談会」実行委員会((公社)岡山県観光連盟、(公社)おokayama観光コンベンション協会、(公社)倉敷観光コンベンションビューロー、(一社)日本旅行業協会岡山地区)主催の「おokayama再発見!観光商談会」を東京・名古屋・大阪・中国・九州の旅行会社12社41部・支店と岡山県内の市町村及び観光団体40団体によりオンラインで開催しました。新型コロナウイルスの影響が長引く中、アフターコロナ時代、岡山 destinations キャンペーンを見据えた観光素材の認知度向上を図るべくPRを展開しました。



▲ 商談会中の様子



▲ オリエンテーション中の様子



当協会事務局の組織を改編しました。

令和3年4月1日付で、当協会事務局内の観光事業部とコンベンション事業を、新たに「観光振興部」と「プロモーション・MICE推進部」に組織改編しました。

観光振興部は、着地型観光素材の整備や施設管理・イベントを行います。プロモーション・MICE推進部は、観光客誘致や情報発信、コンベンションなどMICEの誘致を行います。また、岡山市産業観光局観光部(観光振興課とプロモーション・MICE推進課で構成)と同様の組織とすることで、これまで以上にスムーズな市との協力体制をとっていきます。



日本遺産マッチング・商談会

2021年3月12日(金)に観光庁主催のオンライン商談会に参加しました。今回の商談会では旅行会社だけでなくインバウンド向けのサイトを運営されている企業も参加されていました。岡山 destinations キャンペーンに向けて、日本遺産×観光の魅せ方について学ばせていただきました。



▲ 商談会の様子